

平成24年 6月 6日

各位

まちなかり山公園づくりの会

6月9日の作業予定について

このところ雨らしい雨が降りません。気温も寒暖の差が激しく風邪が流行っているようですが、あなたさまにはお元気でしょうか。

5月26日の「竹チップパー」作業は大変でした。暑い盛りに午後3時半ころまでの強行労働で、さぞや疲れも大変だったろうと思います。だからその後のビールはおいしかったと思いますが、疲れは取れましたでしょうか。



結果は上の写真のごとく、それはそれは見事な林道になりました。

右手の間引き伐採した倒竹は無くなり、手前の坂を登ったところの倒竹を残すのみとなりました。もう1回くらい「竹チップパー」作業は必要でしょうが、これから暑くなりますので、前回同様の集中作業は無理かもしれません。



記

○ 西側斜面のつつじ植樹

今回の作業は「つつじの植樹」一本です。スコップと鍬(くわ)の用意を。

長門、吉川、山元宅裏の西側斜面は、周知の通り5月23日PFE円山さんのご尽力で、立派な通路を開墾していただきました。この通路沿いに「つつじ苗」を置き、沿道の土をかぶせて植樹します。

手順は次のとおりです。

1、接続通路を作る。

〇〇宅裏付近からの登り道と造成した通路との接続はまだできていません。倒竹が大量に積載されていますので、その脇の竹を切り、造成通路とつなぎます。倒竹は3分割し現在の積載箇所に積み重ね、根回りの処理を平らにして運搬車が入りやすくします。

2、つつじ苗の搬送と植樹

運搬車は〇〇さんの私有車と借用の1台で搬送します。

尾田さん宅裏にあるつつじ苗を運搬車に積み込み、造成道路の谷側に沿って適当間隔で苗をおいていきます。その上からスコップや鍬で回りの土をかぶせていきます。土の量が少ないようですが、土盛りは後ほど東嶺寺駐車場に土砂を運び込む予定ですので、それが来ればその時点で土盛り作業を行います。

朱色の部分につつじ苗を置いていきます。

今回も竹の割れ、跳ねる小枝など予期せぬ危険がありますので、顔面防護するなど十分気をつけてください。また、暑くなりますので水分補給を十分して熱中症にかからないよう注意してください。



* 危険回避のため

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">・ 作業に耐えるような上着を。・ 水分補給、タオルは必ず用意。・ 頭部防護用の帽子（できればヘルメット）、目を守るためのゴーグルを着用・ 足元防護のための長靴や作業靴を履く。手袋は革製など頑丈なものを。・ 各自の機材は、忘れないよう目印をつけ置き場所を決めておく。 |
|--|

それでは がんばりましょう !!

○ 年度の更新にあたり、作業保険料（年会費）3,000円を会計の金森さんへ提出してください。